

医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	麻酔導入支援アプリ使用の患者・保護者による評価
研究責任者	麻酔科 池上宏美
研究実施体制	当院のみで実施される研究
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2027 年 3 月 31 日
対象者	1 歳以上 10 歳未満の全身麻酔を受ける患者さんのうち麻酔導入を吸入麻酔で行った者とその保護者
研究の意義・目的	当院の小児麻酔導入は注射のストレスがないように、吸入麻酔薬という吸うお薬で眠ってもらっています。吸入麻酔薬に痛みはありませんが、薬品特有のにおいが存在すること・マスクを大人に密着させられることなど、泣き出したり暴れたりする子も少なくありません。そこで“麻酔導入支援アプリ”の運用を開始することにしました。 声を出すことでゲームができるアプリです。 吸入麻酔薬を吸うために使用するマスクに、マイクを接続して音声を拾いながらゲームを行います。ゲームを進行するためには、大きな声を出す必要があり、自然と呼吸を促します。ゲームに夢中になるほど吸入麻酔薬が吸収され、眠たくなります。 DVD 視聴との比較を行い、アプリの効果・一番不安軽減できた年齢や性別をアンケート調査によって評価し、効率的に患児へ使用することができるようになります。
研究の方法	麻酔導入支援アプリ/DVD を使って麻酔導入し、手術終了後アンケートを行います。 患児はしっかり起きて受け答えができるようになってから、アンケートに評価していただきます。アンケートを集計し、アプリの使用によって患児の苦痛を軽減できているかを保護者・本人から評価してもらいます。効果があるのか、どの年齢・性別により効果的なのかも評価します。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 麻酔科 池上宏美 TEL: 053-474-2222 (代表) 麻酔科外来 9:00～17:00 平日